

平成 23 年 5 月 12 日

千葉木鶏クラブ
(314回 例会)

『危機報道 !! — その時 私は !!』

夏日のように暖かったり、冷たい雨が降ったりと、気温の変化は体調を崩しやすいです。くれぐれもご自愛すること寛容かと思えます。

さて、東日本大震災から二カ月、復興に向け懸命な取り組みも未だに不透明な状況が続いています。故郷を離れ、不安な、不自由な生活を余儀なくされている方々を思うと忍びなく心が痛みます。同時に、「情報」の在り方にも考えさせられます。新しいツイッターは、救助要請や安否確認など有効だったようですが逆に多くのデマも飛びかい情報発信への自覚と責任が問われてもいます。

今回の講師は、図らずも地元、富里市両国出身の元NHKアナウンサー宮田 修氏から報道側からの立場からお話を聞く機会を得ました。

皆さまのご参加をお願いします。

記

1. 日 時 : 平成 23 年 5 月 22(日) AM 8 時 ~ 11 時

2. 場 所 : 平山建設(株) 会議室 (6F)

成田市花崎町 795

電話 0476-23-1111

<交通案内> 京成成田駅東口徒歩 5 分、JR 成田駅徒歩 8 分 駐車場有り。

3. 会 費 : 1000 円

4. 演 題 : 『阪神大震災～その日私は～』

5. 講 師 : 宮田 修 氏 (元NHKアナウンサー、熊野神社宮司)

6. プロフィール

昭和 22 年千葉県富里市生まれ。

埼玉大学教育学部卒業後、45 年 NHK 入局。旭川を皮切りに、神戸・福島局では報道・スポーツアナウンサーとして活躍。平成 7 年 1 月 17 日 (火) 早朝に発生した阪神・淡路大震災では、発生直後から冷静かつ的確な報道に当たり、視聴者に安心と感動を与えました。その後、東京本部に異動し、「ニュース 7」の土・日・祝のキャスターとして重責を担う。

平成 12 年、老神職から後継者になってほしいとの要請を受け、神職資格を取得。長南町の熊野神社の宮司として奉仕している。その過程で、戦後教育を受けた一人として、殆ど知らなかった「日本」を発見したという。

NHK 退職後は、「セレモアつくば」業務執行役員として広報を担当。「親しみやすい話し方」や「コミュニケーションのとり方」について講演活動している。

著書に『危機報道—その時私は』(関西書院) 価格: 1,325 円 (税込) がある。



千葉木鶏クラブ事務局 丸島 忠夫 Email: marushima_t@snow.plala.or.jp 1/Fax: 0475-25-1211